

C08L 高分子化合物の組成物 (重合性単量体に基づく組成物 C08F, C08G; 人造フィラメントまたは人造繊維 D01F; 繊維処理用組成物 D06) [2]

### 注

(1) このサブクラスにおいては、下記の用語は以下に示す意味で用いる:

“ゴム”という語は、次のものを包含する:

(a) 天然ゴムまたは共役ジエンゴム;

(b) ゴム一般 (天然ゴム、共役ジエンゴム以外の特定のゴムについては、このような高分子化合物の組成物が分類されるグル - プを参照) [2]

(2) このサブクラスにおいては:

(a) 組成物は高分子成分のみの重量割合に応じて分類される; [2]

(b) 組成物は最も高い割合で存在する 1 つ以上の高分子成分に従って分類される; もしこれら全ての成分が同じ割合で存在するならば、その組成物はこれらの成分の各々に従って分類される。[2]

(3) 上記注 (2) に従った分類によっては特定されないが、その使用が新規かつ非自明と判断される組成物の高分子成分も、このサブクラスに分類しなければならない。例えば、80 部のポリエチレンおよび 20 部のポリ塩化ビニルを含む組成物は、ポリ塩化ビニルの使用が新規かつ非自明であると判断されれば、グル - プ 23/06 および 27/06 の双方に分類する。[8]

(4) 上記注 (2) または注 (3) に従った分類によっては特定されないが、検索に有用な情報を表していると思われる組成物の高分子成分は、このサブクラスに分類してもよい。例えばこれは、分類記号の組合わせを用いて組成物を検索することを可能とするのに有用と考えられる場合にあり得る。こうした非義務的分类は、“付加情報”として付与される。[8]

### サブクラス内の索引

多糖類、またはその誘導体の組成物..... 1/00-5/00

ゴムまたはその誘導体の組成物..... 7/00-21/00

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物..... 23/00-57/00

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物

59/00-87/00

天然高分子化合物またはその誘導体の組成物

89/00-99/00

不特定の高分子化合物の組成物..... 101/00

多糖類またはその誘導体の組成物 [2]

1/00 セルロ - ス、変性セルロ - スまたはセルロ - ス誘導体の組成物 [2]

1/02 ・セルロ - ス; 変性セルロ - ス [2]

1/04 ・酸化セルロ - ス; ヒドロセルロ - ス [2]

1/06 ・水和セルロ - ス [2]

1/08 ・セルロ - ス誘導体 [2]

1/10 ・有機酸のエステル [2]

1/12 ・酢酸セルロ - ス [2]

1/14 ・混合エステル、例・酢酸酪酸セルロ - ス [2]

1/16 ・無機酸のエステル [2]

1/18 ・硝酸セルロ - ス [2]

1/20 ・有機酸と無機酸の混合エステル [2]

1/22 ・セルロ - スザンテ - ト [2]

1/24 ・ビスコ - ス [2]

1/26 ・セルロ - スエ - テル [2]

1/28 ・アルキルエ - テル [2]

1/30 ・アリ - ルエ - テル; アラルキルエ - テル [2]

1/32 ・セルロ - スエ - テルエステル [2]

3/00 でん粉、アミロ - スもしくはアミロペクチンまたはそれらの誘導体もしくは分解生成物の組成物 [2]

3/02 ・でん粉; その分解生成物、例・デキストリン [2]

3/04 ・でん粉誘導体 [2]

3/06 ・エステル [2]

3/08 ・エ - テル [2]

3/10 ・酸化でん粉 [2]

3/12 ・アミロ - ス; アミロペクチン; それらの分解生成物 [2]

3/14 ・アミロ - ス誘導体; アミロペクチン誘導体 [2]

3/16 ・エステル [2]

3/18 ・エ - テル [2]

3/20 ・酸化アミロ - ス; 酸化アミロペクチン [2]

5/00 グル - プ C08L1/00 または C08L3/00 に属さない多糖類またはその誘導体の組成物 [2]

5/02 ・デキストラン; その誘導体 [2]

5/04 ・アルギン酸; その誘導体 [2]

5/06 ・ペクチン; その誘導体 [2]

5/08 ・キチン; コンドロイチン硫酸; ヒアルロン酸; それらの誘導体 [2]

5/10 ・ヘパリン; その誘導体 [2]

5/12 ・寒天; その誘導体 [2]

5/14 ・ヘミセルロ - ス; その誘導体 [2]

5/16 ・シクロデキストリン; その誘導体 [2]

ゴムまたはその誘導体の組成物 [2]

7/00 天然ゴムの組成物 [2]

7/02 ・ラテックス [2]

9/00 共役ジエン炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物 [2]

9/02 ・アクリロニトリルとの共重合体 [2]

9/04 ・ラテックス [2]

9/06 ・スチレンとの共重合体 [2]

9/08 ・ラテックス [2]

9/10 ・ラテックス (C08L9/04, C08L9/08 が優先) [2]

11/00 クロロプレンの単独重合体または共重合体の組成物 [2]

11/02 ・ラテックス [2]

13/00 カルボキシル基を含有するゴムの組成物 [2]

13/02 ・ラテックス [2]

15/00 ゴム誘導体の組成物 (C08L11/00, C08L13/00 が優先) [4]

15/02 ・ハロゲンを含有するゴム誘導体 [2]

17/00 再生ゴムの組成物 [2]

19/00 グル - プ C08L7/00-C08L17/00 に属さないゴムの組成物 [2]

19/02 ・ラテックス [2]

21/00 特定化されていないゴムの組成物 [2]

21/02 ・ラテックス [2]

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応により得られる高分子化合物の組成物 [2]

(1) グル - プ C08L23/00 から C08L49/00 においては、“脂肪族基” という語は、次の (a) - (c) に対する各結合によって停止されているとみられる非環式または非芳香族炭素環式の炭素骨格を意味する。[8]

(a) 炭素以外の元素; [8]

(b) 炭素以外の 1 個の原子に対する二重結合を持つ炭素原子; [8]

(c) 芳香族炭素環または複素環 [8]

(2) グル - プ C08L23/00 から C08L49/00 においては、相反する指示がない限り、共重合体は主成分の単量体に基づいて分類する。[8]

23/00	ただ 1 個の炭素 炭素二重結合を有する不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	27/06	・・・塩化ビニルの単独重合体または共重合体 [2]
23/02	・化学的な後処理によって変性されていないもの [2]	27/08	・・・塩化ビニリデンの単独重合体または共重合体 [2]
23/04	・・・エテンの単独重合体または共重合体 [2]	27/10	・・・臭素原子またはよう素原子を含有するもの [2]
23/06	・・・ポリエテン [2]	27/12	・・・ふっ素を含有するもの [2]
23/08	・・・エテンの共重合体 (C08L23/16 が優先) [2]	27/14	・・・ふっ化ビニルの単独重合体または共重合体 [2]
23/10	・・・プロペンの単独重合体または共重合体 [2]	27/16	・・・ふっ化ビニリデンの単独重合体または共重合体 [2]
23/12	・・・ポリプロペン [2]	27/18	・・・テトラフルオロエテンの単独重合体または共重合体 [2]
23/14	・・・プロペンの共重合体 (C08L23/16 が優先) [2]	27/20	・・・ヘキサフルオロプロペンの単独重合体または共重合体 [2]
23/16	・・・エテン プロペン共重合体またはエテン プロペン ジエン共重合体 [2]	27/22	・化学的な後処理によって変性されたもの [2]
23/18	・・・4 以上の炭素原子を有する炭化水素の単独重合体または共重合体 [2]	27/24	・・・ハロゲン化されたもの [2]
23/20	・・・炭素数が 4-9 のもの [2]	29/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがアルコ - ル、エ - テル、アルデヒド、ケトン、アセタ - ルまたはケタ - ル基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；不飽和アルコ - ルと飽和カルボン酸とのエステルを加水分解したものの組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
23/22	・・・イソブテンの共重合体；ブチルゴム [2]	29/02	・不飽和アルコ - ルの単独重合体または共重合体 (C08L29/14 が優先) [2]
23/24	・・・炭素数が 10 以上のもの [2]	29/04	・・・ポリビニルアルコ - ル；不飽和アルコ - ルと飽和カルボン酸とのエステルの単独重合体または共重合体の部分加水分解物 [2]
23/26	・化学的な後処理によって変性されたもの [2]	A	添加剤に特徴のあるもの
23/28	・・・ハロゲンまたはハロゲン含有化合物との反応による (C08L23/32 が優先) [2]	B	ポリマ - ブレンド (その他の高分子との)
23/30	・・・酸化による [2]	C	・付加系ポリマ - ブレンド
23/32	・・・りん含有化合物またはいおう含有化合物との反応による [2]	D	・縮合系ポリマ - ブレンド
23/34	・・・クロロスルホン化による [2]	U	NCO、NCS 化合物含有
23/36	・・・窒素含有化合物との反応、例 . ニトロ化、による [2]	G	上記に特徴を有しない溶液・分散液 (PVA 含水ゲル)
25/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	S	EVAc (部分) ケン化物
25/02	・炭化水素の単独重合体または共重合体 [2]	Z	その他
25/04	・・・スチレンの単独重合体または共重合体 [2]	29/06	・・・アリルアルコ - ルの共重合体 [2]
25/06	・・・ポリスチレン [2]	29/08	・・・ビニル芳香族単量体との [2]
25/08	・・・スチレンの共重合体 (C08L29/08, C08L35/06, C08L55/02 が優先) [2]	29/10	・不飽和エ - テルの単独重合体または共重合体 (C08L35/08 が優先) [2]
25/10	・・・共役ジエンとの [2]	29/12	・不飽和ケトンの単独重合体または共重合体 [2]
25/12	・・・不飽和二トリルとの [2]	29/14	・不飽和アセタ - ルまたはケタ - ルの重合によって、または不飽和アルコ - ルの重合体の後処理によって得られるアセタ - ルまたはケタ - ルの単独重合体または共重合体 [2]
25/14	・・・不飽和エステルとの [2]	31/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが飽和カルボン酸の、炭酸のまたはハロギン酸のアシロキシ基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物 (加水分解重合体の組成物 C08L29/00)；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
25/16	・・・アルキル置換スチレンの単独重合体または共重合体 [2]	31/02	・モノカルボン酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]
25/18	・炭素および水素以外の元素を含有する芳香族単量体の単独重合体または共重合体 [2]	31/04	・・・酢酸ビニルの単独重合体または共重合体 [2]
27/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	A	添加剤に特徴のあるもの
27/02	・化学的な後処理によって変性されていないもの [2]		
27/04	・・・塩素原子を含有するもの [2]		

B	ポリマ - ブレンド ( その他の高分子との )	37/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物 ( 多官能性の酸の環状エステルの C08L31/00; 不飽和酸の環状無水物の C08L35/00 ); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
C	・付加系ポリマ - ブレンド		
D	・縮合系ポリマ - ブレンド		
G	上記に特徴を有しない溶液分散液		
S	エチレン酢酸ビニル共重合体		
Z	その他		
31/06	・多価カルボン酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]	39/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合もしくは二重結合または窒素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
31/08	・フタル酸の [2]		
33/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのうちのただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカルボキシル基によって停止されている化合物、またはその塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	39/02	・ビニルアミンの単独重合体または共重合体 [2]
		39/04	・窒素含有複素環を有する単量体の単独重合体または共重合体 [2]
33/02	・酸の単独重合体または共重合体; その金属塩またはアンモニウム塩 [2]	39/06	・N ビニル ピロリドンの単独重合体または共重合体 [2]
33/04	・エステルの単独重合体または共重合体 [2]	39/08	・ビニル ピリジンの単独重合体または共重合体 [2]
33/06	・炭素、水素および酸素のみを含有し、しかもその酸素はカルボキシル基の一部としてのみ存在するエステルの [2]	41/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがいおうに対する結合またはいおう含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
33/08	・アクリル酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]		
33/10	・メタクリル酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]	43/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、ほう素、けい素、りん、セレン、テルルまたは金属を有する化合物を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
33/12	・メチルメタクリレ - トの単独重合体または共重合体 [2]		
33/14	・ハロゲン、窒素、いおうまたはカルボキシル基の酸素以外の酸素原子を含有するエステルの [2]	43/02	・りん含有単量体の単独重合体または共重合体 [2]
33/16	・ハロゲン原子を含有するエステルの単独重合体または共重合体 [2]	43/04	・けい素含有単量体の単独重合体または共重合体 [2]
33/18	・ニトリルの単独重合体または共重合体 [2]	45/00	側鎖に不飽和脂肪族基をもたず、炭素環または複素環系に 1 個以上の炭素 炭素二重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 ( 環状無水物またはイミドの C08L35/00; 多官能性酸の環状エステルの C08L31/00 ) [2]
33/20	・アクリロニトリルの単独重合体または共重合体 ( C08L55/02 が優先 ) [2]	45/02	・クマロン インデン重合体の [2]
33/22	・4 個以上の炭素原子を含有するニトリルの単独重合体または共重合体 [2]	47/00	1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、少なくともその 1 つが 2 個以上の炭素 炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 ( C08L45/00 が優先; 共役ジエンゴムの C08L9/00-C08L21/00 ) [2]
33/24	・アミドまたはイミドの単独重合体または共重合体 [2]	49/00	1 個以上の炭素 炭素三重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
33/26	・アクリルアミドまたはメタクリルアミドの単独重合体または共重合体 [2]	51/00	グラフト成分が炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるグラフト重合体の組成物 ( ABS 重合体 C08L55/02 ); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
35/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており、そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基をもつ化合物、その塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	51/02	・多糖類にグラフトされた [2]
35/02	・エステルの単独重合体または共重合体 ( C08L35/06, C08L35/08 が優先 ) [2]	51/04	・ゴムにグラフトされた [2]
35/04	・ニトリルの単独重合体または共重合体 ( C08L35/06, C08L35/08 が優先 ) [2]	51/06	・ただ 1 個の炭素 炭素二重結合を含有する脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体にグラフトされた [2]
35/06	・ビニル芳香族単量体との共重合体 [2]		
35/08	・ビニルエ - テルとの共重合体 [2]		

51/08	・不飽和炭素 炭素結合のみが関与する以外の反応によって得られる高分子化合物にグラフトされた [2]	61/30	・アルデヒドと複素環式および非環式または炭素環式化合物との [2]
51/10	・無機材料にグラフトされた [3]	61/32	・変性アミン アルデヒド縮合物 [2]
53/00	炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる重合体の連鎖を少なくとも 1 個含有するブロック共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	61/34	・アルデヒドまたはケトンとグル - プ C08L61/04, C08L61/18 および C08L61/20 の少なくとも 2 個に属する単量体との縮重合体 [2]
53/02	・ビニル芳香族単量体および共役ジエンの [2]	63/00	エポキシ樹脂の組成物; エポキシ樹脂の誘導体の組成物 [2]
55/00	グル - プ C08L23/00-C08L53/00 に属さない, 炭素 炭素不飽和結合のみが関与する重合反応によって得られる単独重合体または共重合体の組成物 [2]	A	重合体との混合物
55/02	・ABS (アクリロニトリルブタジエンスチレン) 重合体 [2]	B	・フェノ - ル樹脂との混合物
55/04	・ジエン合成によってえられるポリ付加物 [2]	C	添加剤との混合物
57/00	炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によってえられる不特定重合体の組成物 [2]	Z	その他
57/02	・鉱油炭化水素の共重合体 [2]	63/02	・ビスフェノ - ルのポリグリシジルエ - テル [2]
57/04	・単量体の少量成分のみが示された共重合体 [2]	63/04	・エポキシノボラック [2]
57/06	・炭素および水素以外の元素を含む単独重合体または共重合体 [2]	63/06	・トリグリシジルイソシアヌレ - ト [2]
57/08	・ハロゲン原子を含むもの [2]	63/08	・エポキシ化重合ポリエン [2]
57/10	・酸素原子を含むもの [2]	63/10	・不飽和化合物で変性されたエポキシ樹脂 [2]
57/12	・窒素原子を含むもの [2]	注	
炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物 [2]		相反する指示がない限り, グル - プ C08L65/00-C08L85/00 において, 主鎖に 2 個の異なる結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物は, 多量に存在する結合にしたがってのみ分類する。 [2]	
59/00	ポリアセタ - ルの組成物; ポリアセタ - ルの誘導体の組成物 (ポリビニルアセタ - ルのもの C08L29/14) [2]	65/00	主鎖に炭素 炭素結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物 (C08L7/00-C08L57/00, C08L61/00 が優先) ; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
59/02	・ポリオキシメチレン連鎖のみを含むポリアセタ - ル [2]	65/02	・ポリフェニレン [2]
59/04	・ポリオキシメチレン共重合体 [3]	65/04	・ポリキシリレン [2]
61/00	アルデヒドまたはケトンの縮重合体の組成物 (ポリアルコ - ルとの C08L59/00; ポリニトリルとの C08L77/00) ; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	67/00	主鎖にカルボン酸エステル結合を形成する反応によって得られるポリエステルの組成物 (ポリエステル アミドの C08L77/12; ポリエステル イミドの C08L79/08) ; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
61/02	・アルデヒドまたはケトンのみの縮重合体 [2]	67/02	・ジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物から誘導されたポリエステル (C08L67/06 が優先) [2]
61/04	・アルデヒドまたはケトンとフェノ - ルのみとの縮重合体 [2]	67/03	・芳香族環に直接結合したヒドロキシおよびカルボキシル基を有するジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物 [5]
61/06	・アルデヒドとフェノ - ルとの [2]	67/04	・ヒドロキシカルボン酸, 例, ラクトン, より誘導されたポリエステル (C08L67/06 が優先) [2]
61/08	・1 価フェノ - ルとの [2]	67/06	・不飽和ポリエステル [2]
61/10	・フェノ - ル ホルムアルデヒド縮合物 [2]	67/07	・末端の炭素 炭素不飽和結合を有するもの [5]
61/12	・多価フェノ - ルとの [2]	67/08	・高級脂肪油またはその酸により, または天然樹脂または樹脂酸により変性されたポリエステル [2]
61/14	・変性フェノ - ル アルデヒド縮合物 [2]	69/00	ポリカ - ボネ - トの組成物; ポリカ - ボネ - トの誘導体の組成物 [2]
61/16	・ケトンとフェノ - ルとの [2]	71/00	主鎖にエ - テル結合を形成する反応によって得られるポリエ - テルの組成物 (ポリアセタ - ルの C08L59/00; エポキシ樹脂の C08L63/00; ポリチオエ - テルエ - テルの C08L81/02; ポリエ - テルスルホンの C08L81/06) ; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
61/18	・アルデヒドまたはケトンと芳香族炭化水素またはそのハロゲン誘導体のみとの縮重合体 [2]	A	炭素 - 炭素不飽和結合を有するポリエ - テル (71/02 - 14 に優先)
61/20	・アルデヒドまたはケトンと窒素に結合した水素を含む化合物のみとの縮重合体 (アミノフェノ - ルとの C08L61/04) [2]	B	・末端に炭素 - 炭素不飽和結合を有するもの (71/02 - 14 に優先)
61/22	・アルデヒドと非環式または炭素環式化合物との [2]	Y	用途に特徴を有するもの
61/24	・尿素またはチオ尿素との [2]	Z	その他
61/26	・アルデヒドと複素環式化合物との [2]	71/02	・ポリアルキレンオキシド [2]
61/28	・メラミンとの [2]		

71/03	・エビハロヒドリン重合体 [5]	79/08	・ポリイミド; ポリエステル イミド; ポリアミド イミド; ポリアミド酸ま たは類似のポリイミドプリカ - サ - [2 ]
71/08	・ヒドロキシ化合物またはその金属誘導 体から誘導されたポリエ - テル (C08 L71/02 が優先) [5]	A	ポリアミド酸または類似のポリイミ ドプリカ - サ -
71/10	・フェノ - ルから [5]	B	熱可塑性ポリイミド (ポリエ - テル イミド)
71/12	・ポリフェニレンオキシド [5]	C	ポリアミドイミド
71/14	・フルフリルアルコ - ル重合体 [5]	D	ポリエステルイミド
73/00	グル - プ C08L59/00-C08L71/00 に属さ ない, 主鎖に酸素または酸素および炭素 を含む結合を形成する反応によって得ら れる高分子化合物の組成物; そのような 重合体の誘導体の組成物 [2]	Z	その他
73/02	・ポリ酸無水物 [2]	81/00	主鎖のみに窒素, 酸素または炭素を含み または含まずにいおうを含む結合を形成 する反応によって得られる高分子化合物 の組成物; ポリスルホンの組成物; その ような重合体の誘導体の組成物 [2]
75/00	ポリ尿素またはポリウレタンの組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	81/02	・ポリチオエ - テル; ポリチオエ - テル エ - テル [2]
75/02	・ポリ尿素 [2]	81/04	・ポリスルフィド [2]
75/04	・ポリウレタン [2]	81/06	・ポリスルホン; ポリエ - テルスルホン [2]
75/06	・ポリエステルからのもの [2]	81/08	・ポリスルホネ - ト [2]
75/08	・ポリエ - テルからのもの [2]	81/10	・ポリスルホンアミド; ポリスルホンイ ミド [2]
75/10	・ポリアセタ - ルからのもの [2]	83/00	主鎖のみにいおう, 窒素, 酸素または炭 素を含みまたは含まずにけい素を含む結 合を形成する反応によって得られる高分 子化合物の組成物; そのような重合体の 誘導体の組成物 [2]
75/12	・窒素および活性水素を含み, 該窒素原 子がイソシアネ - ト基の一部分でない 化合物からのもの [2]	83/02	・ポリシリケ - ト [2]
75/14	・炭素 炭素不飽和結合を有するポリウ レタン [5]	83/04	・ポリシロキサン [2]
75/16	・末端の炭素 炭素不飽和結合を有す るもの [5]	83/05	・水素に結合したけい素を含むもの [4]
77/00	主鎖にカルボン酸アミド結合を形成する 反応により得られるポリアミドの組成物 (ポリヒドラジドの C08L79/06; ポリア ミド - イミドまたはポリアミド酸の C08 L79/08); そのような重合体の誘導体の 組成物 [2]	83/06	・酸素含有基に結合したけい素を含むも の (C08L83/12 が優先) [2]
77/02	・ - アミノ - カルボン酸またはそのラ クタムから誘導されたポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]	83/07	・不飽和脂肪族基に結合したけい素を含 むもの [4]
77/04	・ - アミノ - カルボン酸から誘導され たポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]	83/08	・炭素, 水素および酸素以外の原子を含 む有機基に結合したけい素を含むもの [2]
77/06	・ポリアミンおよびポリカルボン酸から 誘導されたポリアミド (C08L77/10 が 優先) [2]	83/10	・ポリシロキサン連鎖を含むブロックま たはグラフト共重合体 (ポリシロキサ ンに炭素 炭素二重結合をもつ化合物 を重合することによってえられるもの C08L51/08, C08L53/00) [2]
77/08	・ポリアミンおよび重合不飽和脂肪酸か らのもの [2]	83/12	・ポリエ - テル連鎖を含むもの [2]
77/10	・アミノカルボン酸のまたはポリアミン およびポリカルボン酸の芳香族結合ア ミノ基および芳香族結合カルボキシル 基から誘導されたポリアミド [2]	83/14	・少なくとも 2 個だが全てではないけい 素原子が酸素原子以外の結合によって 結合されているもの (C08L83/10 が優 先) [2]
77/12	・ポリエステル アミド [2]	83/16	・全てのけい素原子が酸素原子以外の結 合によって結合されているもの [2]
79/00	グル - プ C08L61/00-C08L77/00 に属さ ない, 主鎖のみに酸素または炭素を含み または含まずに窒素を含む結合を形成す る反応によって得られる高分子化合物の 組成物 [2]	85/00	主鎖にけい素, いおう, 窒素, 酸素およ び炭素以外の原子を含む結合を形成する 反応によって得られる高分子化合物の組 成物; そのような重合体の誘導体の組成 物 [2]
A	ポリアニリン	85/02	・りんを含むもの [2]
B	ポリアミノビスマレイミド	85/04	・ほう素を含むもの [2]
Z	その他	87/00	不飽和炭素 炭素結合のみが関与する重 合反応以外の反応によって得られる不特 定高分子化合物の組成物 [2]
79/02	・ポリアミン [2]	天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]	
79/04	・主鎖に窒素含有複素環を有する重縮合 物; ポリヒドラジド; ポリアミド酸また は類似のポリイミド前駆物質 [2]	89/00	蛋白質の組成物; その誘導体の組成物 [2 ]
A	イミダゾ - ル	89/02	・カゼイン アルデヒド縮合物 [2]
B	オキサゾ - ル	89/04	・廃材料, 例, 角, ひずめまたは毛髪, か ら誘導されるもの [2]
Z	その他		
79/06	・ポリヒドラジド; ポリトリアゾ - ル; ポリアミノトリアゾ - ル; ポリオキサ ジアゾ - ル [2]		

---

89/06	・皮革または皮膚から誘導されるもの [2]
91/00	油, 脂肪またはワックスの組成物; その誘導体の組成物 [2]
91/02	・加硫油, 例. ファクチス [2]
91/04	・リノキシシン [2]
91/06	・ワックス [2]
91/08	・ミネラルワックス [2]
93/00	天然樹脂の組成物; その誘導体の組成物 (多糖類の C08L1/00-C08L5/00; 天然ゴムの C08L7/00) [2]
93/02	・シェラック [2]
93/04	・ロジン [2]
95/00	瀝青質材料, 例. アスファルト, タールまたはピッチ, の組成物 [2]
97/00	リグニン含有材料の組成物 (多糖類の C08L1/00-C08L5/00) [2]
97/02	・リグノ - セルロ - ス材料, 例. 木材, 麦わらまたはバガス [2]
99/00	ゲル - プ C08L1/00-C08L7/00 または C08L89/00-C08L97/00 に属さない天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]
101/00	不特定の高分子化合物の組成物 [2]
101/02	・特定の基の存在に特徴のあるもの [2]
101/04	・ハロゲン原子を含むもの [2]
101/06	・酸素原子を含むもの [2]
101/08	・カルボキシル基 [2]
101/10	・加水分解可能なシラン基を含むもの [4]
101/12	・物理的性質, 例. 異方性, 粘性または導電性, に特徴があるもの [6]
101/14	・水溶性または水膨潤性高分子化合物, 例. 水性ゲル [6]
101/16	・生物分解性高分子化合物 [7]

---